

ごあいさつ

昨年度に引き続き、校長を務めます野中文明と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は、4月7日に第1学期始業式を行い、新年度をスタートいたしました。また4月9日には、第79回入学式を執り行い111名の新入生を迎え入れました。生徒数334名、職員数53名で様々な教育活動に取り組んで参ります。



本校では、校訓「誠実」のもと、小郡市がめざす、

「夢や願いに向かって逞しく進み、人とつながりあって心を働かせ、

喜びあふれる豊かな郷土をつくりだす 小郡の子どもたち」

の育成を期し、教育活動を進めて参ります。その中で本校では、本年度の学校教育目標を

「自分の人生をより良くするために、

自分で考え判断し行動できる生徒の育成」 【自走と協働】

としました。また、本年度の重点目標を

「主体的な学びを続けることのできる生徒の育成」

【楽しい授業で自走×自律がはじまる】

と設定いたしました。

私は、人生の目的は幸せになることだと考えています。そのためには、自分自身が自分の人生をより良くしていく当事者として、生涯を通して、常に自分自身で自分をアップデートさせていく必要があります。誰かの指示を待つのではなく、子ども達自身が、自分の置かれている環境やステージ、自分が求められている役割や使命に応じて、成長していかなければなりません（＝自走）。そして、誰にとっても幸せな社会を創るために、様々な価値観をもった人達と力を合わせて、よりよい社会づくりのために行動（＝協働）できる人間になって欲しいと思っています。

そのためには、「そもそも自分はどんな人間で在りたいのか？」「何がしたいのか？」を自分自身に問いかけ、「なりたい自分」という目標を設定して欲しいと思います。そして、「なりたい自分になる」ために必要な知識や技能、人間性とは何か？どのようにしたら身につけることができるのか？ということ自分で考え判断し、行動できるようになって欲しいと考えています。しかし、「なりたい自分」や「身につけたいこと」等は、一人ひとり異なるもので、一様に誰かが提供してくれるものではありません。そのときに大事になるのが、**主体性**です。自分をよりよい状態にするには？何をしたらいいのか？どのようにしたらいいのか？自分で考え行動に移すことができるようになって欲しいと考えています。

子どもたちが自分自身の将来や夢、可能性に対して希望を抱き、自分の成長や変化を実感しワクワクすることの出来る、魅力ある学校づくりを推進していきます。引き続き、大原中学校に対する皆様方の温かいご支援をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。